

2025（令和7）年度「学業を振り返って（成長実感満足度等調査）」回答結果

2026年4月16日現在

【経済経営学部経営学科】 対象数：142名 ・ 回収数：134枚 ・ 回答率：94.37%

Q1. 経営学科では以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに学士の学位を授与しています。

- あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。
- ① 人文、社会、自然科学について幅広い教養の基礎知識を身につけている。
 - ② 経営学の基礎概念、企業などの組織経営の仕組みや経営環境の変化に関する基本的な知識を身につけている。
 - ③ 経営学の組織経営と経営環境の分析手法を活用した、時代の変化に適応可能なマネジメント能力を身につけている。
 - ④ 企業を中心とした組織経営における意思決定に役立つ会計情報の技術と分析能力を身につけている。
 - ⑤ 自らの思考、判断のプロセスや結果を説明するためのプレゼンテーションとコミュニケーションの技能を修得している。
 - ⑥ ビジネス現場の実践教育を通して、協働の精神、コンプライアンス精神、社会貢献の精神を身につけている。
 - ⑦ ビジネスのグローバル化で求められる分析能力と戦略思考力が身についている。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- | | | | | |
|---|---------|-----------|----------------|-------------|
| ① | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ② | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ③ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ④ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑤ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑥ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑦ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |

Q2. あなたは全体を通して大学生生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

経済経営学部経営学科											
Q1. 学位記授与方針に対する修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答	
回収件数 [134]	①	61	45.52%	35	26.12%	12	8.96%	1	0.75%	25	18.66%
	②	62	46.27%	41	30.60%	6	4.48%	0	0.00%	25	18.66%
	③	55	41.04%	48	35.82%	6	4.48%	0	0.00%	25	18.66%
	④	55	41.04%	45	33.58%	8	5.97%	1	0.75%	25	18.66%
	⑤	60	44.78%	46	34.33%	3	2.24%	0	0.00%	25	18.66%
	⑥	61	45.52%	41	30.60%	7	5.22%	0	0.00%	25	18.66%
	⑦	55	41.04%	42	31.34%	12	8.96%	0	0.00%	25	18.66%
Q2. 大学生生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答	
回収件数 [134]		72	54%	30	22%	6	4.48%	0	0.00%	26	19.40%

【経営学部経営学科】 対象数：3名 ・ 回収数：2枚 ・ 回答率：66.67%

Q1. 経営学科では以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに学士の学位を授与しています。

- あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。
- ① 現代社会の諸問題に関する基礎的知識の上に経営学に関する現代的、実践的な専門知識を修得していること。
 - ② 自らの思考、判断のプロセスや結果を説明するためのプレゼンテーションとコミュニケーションの技能を修得していること。
 - ③ ビジネス実践におけるモラルとコンプライアンス精神を備え、環境に適合する経営的、戦略的思考と論理的な問題解決能力を修得していること。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- | | | | | |
|---|---------|-----------|----------------|-------------|
| ① | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ② | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ③ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |

Q2. あなたは全体を通して大学生生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

経営学部経営学科											
Q1. 学位記授与方針に対する修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答	
回収件数 [2]	①	1	50.00%	1	50.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	②	1	50.00%	1	50.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	③	1	50.00%	1	50.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
Q2. 大学生生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答	
回収件数 [2]		1	50%	1	50%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%

【経済経営学部経済学科】 対象数：126名 ・ 回収数：117枚 ・ 回答率：92.86%

Q 1. 経済学科では以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに学士の学位を授与しています。

あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① 人文、社会、自然科学について幅広い教養の基礎知識を身につけている。
- ② 経済学の基礎概念、経済の仕組みや制度に関する基本的な知識を身につけている。
- ③ 国際的視野と地域視点を持ち、現代経済の諸現象を多角的に分析する専門的な能力を修得している。
- ④ 現代経済の諸問題を見つけたし、解決のための課題を整理して、論文にまとめて表現する能力、及び諸問題を解決する能力を身につけている。
- ⑤ 体系的に修得した専門分野の知識・技能の活用力を高め、自律した人間として市民社会の形成に主体的に参加し、かつ産業社会で活躍できる能力を修得している。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- | | | | | |
|---|---------|-----------|----------------|-------------|
| ① | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ② | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ③ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ④ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑤ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |

Q 2. あなたは全体を通して大学生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

経済経営学部経済学科										
Q1. 学位記授与方針に対する修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答
回収件数 [117]	①	51	43.59%	52	44.44%	11	9.40%	0	0.00%	3 2.56%
	②	55	47.01%	58	49.57%	1	0.85%	0	0.00%	3 2.56%
	③	51	43.59%	51	43.59%	11	9.40%	1	0.85%	3 2.56%
	④	46	39.32%	55	47.01%	10	8.55%	1	0.85%	5 4.27%
	⑤	46	39.32%	56	47.86%	10	8.55%	0	0.00%	5 4.27%
Q2. 大学生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答
回収件数 [117]		72	62%	40	34%	1	0.85%	1	0.85%	4 3.42%

【人間科学科】 対象数：86名 ・ 回収数：84枚 ・ 回答率：97.67%

Q 1. 人間科学科では、以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに、学士の学位を授与しています。

あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① 人間と人間を取り巻く環境についての幅広い基礎知識のうえに、個別学問の専門性を身につけている。
- ② 総合科学としての人間科学の視点と対象の問題分析能力を身につけている。
- ③ 自らの思考や判断を説明するプレゼンテーション技能と、相互理解のためのコミュニケーションの技能を修得している。
- ④ 人間と人権を尊重する民主的な精神とそれに基づく判断力を身につけている。
- ⑤ 自らの問題を発見し、的確な論拠をもって主張を導き、他者にわかりやすく説明する思考力と表現力を身につけている。
- ⑥ 広い視野と実践的な方法で現代の人間と社会の再生に貢献しようとする創造的、応用的な思考能力を修得している。
- ⑦ 既成の観念や学問体系にとらわれず、総合的、自律的に学ぶ姿勢を持つことができる。
- ⑧ 課題に即して周囲と協力・協働して、解決に向かってともに進むことができる。
- ⑨ 社会の動向をよく理解し、地域社会の一員として貢献する高い志を持つことができる。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- | | | | | |
|---|---------|-----------|----------------|-------------|
| ① | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ② | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ③ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ④ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑤ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑥ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑦ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑧ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑨ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |

Q 2. あなたは全体を通して大学生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

人文学部人間科学科											
Q1. 学位記授与方針に対する 修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答	
回収件数　〔　84　〕	①	36	42.86%	38	45.24%	2	2.38%	0	0.00%	8	9.52%
	②	34	40.48%	37	44.05%	5	5.95%	0	0.00%	8	9.52%
	③	38	45.24%	30	35.71%	8	9.52%	0	0.00%	8	9.52%
	④	47	55.95%	25	29.76%	4	4.76%	0	0.00%	8	9.52%
	⑤	37	44.05%	32	38.10%	6	7.14%	0	0.00%	9	10.71%
	⑥	39	46.43%	31	36.90%	6	7.14%	0	0.00%	8	9.52%
	⑦	36	42.86%	32	38.10%	7	8.33%	0	0.00%	9	10.71%
	⑧	46	54.76%	24	28.57%	6	7.14%	0	0.00%	8	9.52%
	⑨	45	53.57%	25	29.76%	6	7.14%	0	0.00%	8	9.52%
Q2. 大学生生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答	
回収件数　〔　84　〕		47	55.95%	25	30%	2	2.38%	1	1.19%	9	10.71%

【英語英米文学科】 対象数：52名 ・ 回収数：50枚 ・ 回答率96.15%

Q1. 英語英米文学科では、以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに、学士の学位を授与しています。

あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① 人文、社会、自然科学についての幅広い基礎知識を身につけている。
- ② 英語学・英語コミュニケーション・英米文学・英米文化の専門知識、プレゼンテーション技能とコミュニケーションの技能、そして地域社会、国際社会に貢献できる英語運用能力を身につけている。
- ③ 英語に関する幅広い専門知識を基に、自らの考えをまとめ、聞き手に分かりやすく伝えたり、他者との間で論理的かつ説得力のあるディスカッションをしたりするための思考力を身につけている。
- ④ 地域社会、国際社会に貢献できる英語の表現力を身につけている。
- ⑤ 主体的な態度で学修に継続して取り組むことができる。
- ⑥ 多様な文化的背景を持つ人々と双方向的にコミュニケーションを取ろうとする意欲を身につけている。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- | | | | | |
|---|---------|-----------|----------------|-------------|
| ① | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ② | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ③ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ④ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑤ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑥ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |

Q2. あなたは全体を通して大学生生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

人文学部英語英米文学科											
Q1. 学位記授与方針に対する 修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答	
回収件数 〔 50 〕	①	24	48.00%	20	40.00%	2	4.00%	0	0.00%	4	8.00%
	②	29	58.00%	17	34.00%	0	0.00%	0	0.00%	4	8.00%
	③	23	46.00%	20	40.00%	3	6.00%	0	0.00%	4	8.00%
	④	19	38.00%	19	38.00%	7	14.00%	1	2.00%	4	8.00%
	⑤	31	62.00%	13	26.00%	2	4.00%	0	0.00%	4	8.00%
	⑥	34	68.00%	10	20.00%	1	2.00%	1	2.00%	4	8.00%
Q2. 大学生生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答	
回収件数 〔 50 〕		40	80%	5	10%	0	0.00%	0	0.00%	5	10.00%

【こども発達学科】 対象数：45名 ・ 回収数：44枚 ・ 回答率：97.78%

Q1. こども発達学科では、以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに、学士の学位を授与しています。

あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① 人間と人間を取り巻く環境についての幅広い基礎知識を身につけている。
- ② 現代社会を豊かに生きるための技能と教養を身につけている。
- ③ 子どもに対する共感的な視点を身につけている。
- ④ 子どもの発達と教育に関する専門的知識を身につけている。
- ⑤ 教育・保育の現場の状況に対応するための実践力を身につけている。
- ⑥ 地域社会の教育・保育に寄与する知識・技能を身につけている。
- ⑦ 課題に対し、学んだ知識を活用し、解決策を考えることができる。
- ⑧ 乳幼児から児童期に至る心身の発達を見通す視点から問題を考えることができる。
- ⑨ 子どもの発達と教育に関する問題を発見し、解決することができる。

- ⑩ 自らの思考や判断を説明するためのプレゼンテーション技能を身につけている。
 ⑪ 双方向的発展を可能とするコミュニケーション技能を身につけている。
 ⑫ 学修を継続的に行う意志を持ち、主体的に取り組むことができる。
 ⑬ 現代社会の諸問題、とりわけ、子どもの発達と教育に関する問題に関心を持ち、積極的に考える態度を身につけている。
 ⑭ 子どもの未来を担う現代の教育・保育への情熱と、その発展に貢献する高い志を持っている。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- | | | | | |
|---|---------|-----------|----------------|-------------|
| ① | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ② | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ③ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ④ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑤ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑥ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑦ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑧ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑨ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑩ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑪ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑫ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑬ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |
| ⑭ | ア. 修得した | イ. ほぼ修得した | ウ. あまり修得できなかった | エ. 修得できなかった |

Q 2. あなたは全体を通して大学生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

人文学部こども発達学科												
Q1. 学位記授与方針に対する 修得程度 回収件数　〔　44　〕		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答		
		①	24	54.55%	20	45.45%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
		②	22	50.00%	20	45.45%	2	4.55%	0	0.00%	0	0.00%
		③	27	61.36%	17	38.64%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
		④	24	54.55%	19	43.18%	1	2.27%	0	0.00%	0	0.00%
		⑤	21	47.73%	23	52.27%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
		⑥	20	45.45%	23	52.27%	1	2.27%	0	0.00%	0	0.00%
		⑦	23	52.27%	21	47.73%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
		⑧	20	45.45%	22	50.00%	2	4.55%	0	0.00%	0	0.00%
		⑨	21	47.73%	22	50.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
		⑩	25	56.82%	18	40.91%	1	2.27%	0	0.00%	0	0.00%
		⑪	27	61.36%	16	36.36%	1	2.27%	0	0.00%	0	0.00%
		⑫	23	52.27%	20	45.45%	1	2.27%	0	0.00%	0	0.00%
		⑬	24	54.55%	20	45.45%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
		⑭	28	63.64%	14	31.82%	2	4.55%	0	0.00%	0	0.00%
Q2. 大学生活に対する満足度 回収件数　〔　44　〕		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答		
		24	55%	14	32%	1	2.27%	0	0.00%	5	11.36%	

【法律学科】 対象数：141名 ・ 回収数：131枚 ・ 回答率：92.91%

Q 1. 法律学科では以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに学士の学位を授与しています。

あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

【知識・技能】

- ① 法学的思考を広い視野の上で深めることができるよう、法学・政治学の基礎知識を身につけている。
 ② 法の条文解釈や判例の内容理解を通じて法学の専門知識を身につける。
 ③ 社会の紛争を法学的な観点にたち解決又は処理できる技能を身につける。

【思考力・判断力・表現力】

- ④ 法的事象・政治的事象について客観的に考察する力を身につける。
 ⑤ 法的事象・政治的事象について公正に判断する力を身につける。
 ⑥ 客観的な考察と判断を発表する能力とともに、他者と討論するコミュニケーション能力を身につける。

【主体性・多様性・協働性】

- ⑦ 一つの目標を達成したあと、次なる目標の達成に向け挑戦する気概をもって学び続けることができる。
 ⑧ 紛争の解決に向け、グローバルからローカルに至る様々なところで、他者とともに行動する能力を身につけている。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ② ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ③ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ④ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ⑤ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ⑥ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ⑦ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ⑧ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった

Q 2. あなたは全体を通して大学生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

法学部法律学科										
Q1. 学位記授与方針に対する修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答
回収件数 [131]	①	49	37.40%	74	56.49%	7	5.34%	0	0.00%	1 0.76%
	②	39	29.77%	76	58.02%	14	10.69%	1	0.76%	1 0.76%
	③	37	28.24%	67	51.15%	24	18.32%	1	0.76%	2 1.53%
	④	50	38.17%	69	52.67%	11	8.40%	0	0.00%	1 0.76%
	⑤	42	32.06%	72	54.96%	16	12.21%	0	0.00%	1 0.76%
	⑥	47	35.88%	60	45.80%	22	16.79%	1	0.76%	1 0.76%
	⑦	56	42.75%	62	47.33%	10	7.63%	2	1.53%	1 0.76%
	⑧	45	34.35%	53	40.46%	29	22.14%	3	2.29%	1 0.76%
Q2. 大学生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答
回収件数 [131]		63	48%	57	44%	6	4.58%	3	2.29%	2 1.53%

【臨床心理学科】 対象数：107名 ・ 回収数：101枚 ・ 回答率：94.39%

Q 1. 臨床心理学科では、以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに、学士の学位を授与しています。

- あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。
 ① 臨床心理学を核として、心理学的支援、精神保健福祉学、認知科学の専門知識を身につけている（知識・理解）。
 ② 心理学的支援の土台となる「自己肯定感」「協働する力」「自己省察力」が備わっている（関心・意欲・態度）。
 ③ 心理学的支援の柱となる「調査研究力」「コミュニケーション力」「心理的・福祉的援助スキル」を備えている（技能・表現）。
 ④ 大学で修得した態度・知識・技術を地域社会に還元することができる（社会への還元）。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ② ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ③ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ④ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった

Q 2. あなたは全体を通して大学生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

心理学部臨床心理学科										
Q1. 学位記授与方針に対する修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答
回収件数 [101]	①	43	42.57%	46	45.54%	7	6.93%	0	0.00%	5 4.95%
	②	58	57.43%	35	34.65%	2	1.98%	1	0.99%	5 4.95%
	③	54	53.47%	37	36.63%	5	4.95%	0	0.00%	5 4.95%
	④	45	44.55%	47	46.53%	4	3.96%	0	0.00%	5 4.95%
Q2. 大学生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答
回収件数 [101]		53	52%	37	37%	0	0.00%	0	0.00%	11 10.89%

【法学研究科】 対象数：7名 ・ 回収数：7枚 ・ 回答率：100.00%

Q 1. 法学研究科では、以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに、修士の学位を授与しています。

あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① 法学や政治学に関する高度な専門知識を修得している。
 ② 現実の社会において有用な高度の理論と実務能力を備えている。
 ③ 課題を的確に把握し、より適切な解決に導く能力と判断力を身につけている。
 ④ 論文作成にあたっては、論旨が明確であり、それを論理的に構成し、明確に表現できる。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ② ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ③ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ④ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった

Q 2. あなたは全体を通して大学生生活に満足していますか？

- ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

法学研究科											
Q1. 学位記授与方針に対する 修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答	
回収件数 [7]	①	5	71.43%	2	28.57%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	②	4	57.14%	3	42.86%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	③	4	57.14%	3	42.86%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	④	5	71.43%	2	28.57%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
Q2. 大学生生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答	
回収件数 [7]		5	71%	2	29%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%

【臨床心理学研究科】 対象数：7名 ・ 回収数：7枚 ・ 回答率：100.00%

Q 1. 臨床心理学研究科では、以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに、修士の学位を授与しています。

あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① 高度な臨床心理学の専門的知識・論理および実践的技能を修得している。
 ② 心理臨床における責任感と倫理観を身につけ、さまざまな人間の心の問題を理解し、適切な援助ができる技能と能力を修得している。
 ③ 社会貢献できるような心理臨床の実践力を身につけている。
 ④ 心理臨床に関する高度な研究を行うことができる。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ② ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ③ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ④ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった

Q 2. あなたは全体を通して大学生生活に満足していますか？

- ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

臨床心理学研究科											
Q1. 学位記授与方針に対する 修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答	
回収件数 [7]	①	2	28.57%	3	42.86%	0	0.00%	0	0.00%	2	28.57%
	②	2	28.57%	3	42.86%	0	0.00%	0	0.00%	2	28.57%
	③	2	28.57%	3	42.86%	0	0.00%	0	0.00%	2	28.57%
	④	2	28.57%	3	42.86%	0	0.00%	0	0.00%	2	28.57%
Q2. 大学生生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答	
回収件数 [7]		5	71%	0	0%	0	0.00%	0	0.00%	2	28.57%

【地域社会マネジメント研究科】 対象数：1名 ・ 回収数：1枚 ・ 回答率：100.00%

Q 1. 地域社会マネジメント研究科では、以下の学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得したものに、修士の学位を授与しています。

あなたは下記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① 地域社会再生を担い得るプロフェッショナルとして、総合的・統一的・学際的なマネジメント力を修得していること。
 ② 地域社会再生を担い得るプロフェッショナルとして3つの開発能力＝「地域をデザインする能力」・「地域をマネジメントする能力」・「地域のマーケティングを展開する能力」を修得していること。
 ③ 研究群（まちづくり系研究群、経済経営系研究群、会計系研究群）において、それぞれの教育および研究目標を具現化する能力を修得していること。

あなたは上記の学位授与方針に対してどの程度修得しましたか？それぞれの項目についてお答えください。

- ① ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ② ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった
 ③ ア. 修得した イ. ほぼ修得した ウ. あまり修得できなかった エ. 修得できなかった

Q 2. あなたは全体を通して大学生活に満足していますか？

ア. 満足している イ. ほぼ満足している ウ. やや不満である エ. 不満である

地域社会マネジメント研究科											
Q1. 学位記授与方針に対する 修得程度		ア. 修得した		イ. ほぼ修得した		ウ. あまり修得できなかった		エ. 修得できなかった		無回答	
回収件数 [1]	①	1	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	②	1	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	③	1	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
Q2. 大学生活に対する満足度		ア. 満足している		イ. ほぼ満足している		ウ. やや不満である		エ. 不満である		無回答	
回収件数 [1]		1	100%	0	0%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%

【学部 合計】対象者数： 702名 回収数： 663枚 回収率： 94.44%

【大学院合計】対象者数： 15名 回収数： 15枚 回収率： 100.00%